

JENDL編集グループ(CG) 会合議事録

日時 1990年6月14日(木) 13:30 ~ 15:30
場所 原研核データセンター 研2-308号室
出席者 菊池、中島、長谷川、成田、中川

配布資料

- CG-90-0 前回議事録(1989-12-20)
- CG-90-1 断面積、 μ 、 ν の変化と誤差データの比較(動燃・原電JENDL-2炉定数調整WG資料)
- CG-90-2 誤差の検討(CG-90-1に対する見解(中川))
- CG-90-3 JENDL-3の問題点(1990-06-14)

議事

1. 前回会合議事録確認と宿題事項の確認

前回(1990-12-20)の議事録を確認した。宿題事項については次の通り。

- (1) JENDL利用状況アンケート(中島、成田)
アンケートは既に出して、返事が集まっているが、その分析が残っている。
- (2) 核データ研究会アンケートの分析を井頭氏に依頼(菊池)
まだ。至急連絡する。
- (3) JENDL未使用状況調査
TCA、JP解体は終了。

(1)、(3)の結果は、次の諮問調整委員会で報告する必要があるので、至急行い、次回のCG会合で検討する。

2. JENDL-2炉定数調整作業とJENDL-2の誤差データ

動燃と原電が中心となって行っているJENDL-2炉定数の調整作業について菊池氏が説明した。昨年度行った調整計算の結果と、調整で使用した誤差データの比較図(CG-90-1)をもとに誤差データの妥当性を検討し核データ側の意見をまとめた。

3. JENDL-3の問題点の取扱い

現在までにわかっているJENDL-3の問題点をCG-90-3に示した。これらの問題点について、利用者に連絡するとともに、単純ミスについてはデータを修正し、利用者からの要求があれば修正版を配布する。また、NやWの中性子スペクトルの問題のような本質的なものは、検討中であることを連絡するだけにとすることとした。

FPや、放射化断面積データファイルでJENDL-3汎用ファイルと異なったデータが格納されるケースがでるが、それはやむを得ないとした。

4. 汎用ファイル（GPF）以外のファイルの状況

GPF以外のファイルについては、次の通り担当者を決め、ファイル作成作業の進捗状況を、CG会合で報告することとした。

FP（中川）	放射化断面積（中島）
ドシメトリー（中川）	(α, n) 反応（中川）
熱中性子散乱則（中川）	PKAスペクトル（菊池）
ガス生成断面積（成田）	光核反応（菊池）
ENDF-6フォーマットファイル（中島）	
標準炉定数（長谷川）	

アクチニドについてはペンディングとした。

5. 今後の予定

(1) JENDL利用マニュアル作成

利用マニュアルが必要か不必要かで意見が分かれた。とりあえずマニュアルの内容についての案を中川、成田氏が作成することとした。

(2) 評価済みデータのテストシステムの開発

テストシステムとしては、ファイル作成後の核データ側のテストと積分テスト等の炉物理側のテストの2種類がある。ここでは核データ側のテストに限定し、システムの案を、中川氏が作成することにした。

6. その他

- 第2回核融合核データ専門家会議を今年12月20日（木）、21日（金）に原研東海研第5会議室で行う。
- このグループの名称を「JENDL-3編集グループ」から「JENDL編集グループ」に変更する。
- 次回は7月4日（水）13:30から行う。